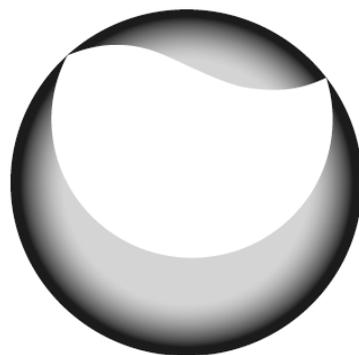


決算補足資料

(2016年3月期 第1四半期決算)



Daiichi-Sankyo

2015年7月31日

第一三共株式会社

<http://www.daiichisankyo.co.jp>

決算補足資料目次

1.	連結損益計算書	P1
2.	グローバル製品売上収益	P2
3.	ユニット別・製品別売上収益	P3
4.	連結財政状態計算書	P6
5.	連結キャッシュ・フロー計算書	P8
6.	要員数	P9
7.	設備投資・減価償却費及び償却費	P9
8.	主要製品レファレンス	P10
9.	四半期別データ	P11
10.	ヒストリカルデータ(5カ年推移)	P16
11.	主要開発品目(イノベーティブ医薬品)	P20

1. 連結損益計算書

単位: 億円	2014年度 第1四半期		2015年度 第1四半期					2015年度						
	対売上	実績	対売上	実績	(進行率)	対前年 増減額	増減率	対売上	予想 (5月公表)	対売上	修正予想 (7月公表)	対当初 予想差額	対前年 増減額	増減率
売上収益	100.0%	2,137	100.0%	2,384	(25.1%)	247	+11.6%	100.0%	9,200	100.0%	9,500	300	306	+3.3%
売上原価	30.2%	646	31.0%	740	(24.5%)	94	+14.5%	32.6%	3,000	31.8%	3,020	20	-211	-6.5%
(特殊要因除き)	30.2%	646	32.0%	763		117	+18.2%							
(特殊要因)	-	-	-1.0%	-24		-24								
売上総利益	69.8%	1,491	69.0%	1,645	(25.4%)	153	+10.3%	67.4%	6,200	68.2%	6,480	280	517	+8.7%
販売費及び一般管理費	35.1%	749	30.0%	716	(21.2%)	-33	-4.4%	35.9%	3,300	35.6%	3,380	80	68	+2.1%
(特殊要因除き)	35.1%	749	31.7%	756		6	+0.8%							
(特殊要因)	-	-	-1.6%	-39		-39								
研究開発費	19.4%	414	18.3%	437	(23.0%)	23	+5.5%	20.7%	1,900	20.0%	1,900	0	-7	-0.3%
(特殊要因除き)	19.4%	414	18.3%	437		23	+5.5%							
(特殊要因)	-	-	-	-		-								
営業利益	15.3%	328	20.6%	491	(40.9%)	163	+49.8%	10.9%	1,000	12.6%	1,200	200	456	+61.2%
(特殊要因を除く営業利益)	15.3%	328	18.0%	429		101	+30.7%							
金融収益・費用		2		-37		-40								
持分法による投資損益		-3		-2		2								
税引前利益	15.3%	327	19.0%	452	(39.3%)	125	+38.2%	10.3%	950	12.1%	1,150	200	351	+43.9%
法人税等		118		111		-7	-5.9%							
当期利益	9.8%	209	14.3%	341		132	+63.2%							
当期利益(親会社帰属)	10.1%	216	14.7%	349	(46.6%)	134	+61.9%	6.5%	600	7.9%	750	150	285	+61.4%
参考: 税率		36.1%		24.6%										
参考: 海外売上比率		45.2%		46.8%										
為替レート														
USD/円		102.16		121.37					120.00		120.34			
EUR/円		140.06		134.16					130.00		131.04			

為替影響: +124
(USD: +113、EUR: -8、ASCA: +20)

為替影響: +32
(USD: +28、EUR: +1、ASCA: +5)

当期: 子会社売却益 -24
(アルフレッサファインケミカル)

為替影響: +50
(USD: +48、EUR: -4、ASCA: +7)

当期: 有形固定資産売却益 -39

為替影響: +22
(USD: +23、EUR: -1)

為替影響: +20
(USD: +17、EUR: -5、ASCA: +8)

当期: サンファーマ株式売却関連費用等

今期: 試験研究費控除、大幅増による税率減少

為替レート

	120.00	120.34
	130.00	131.04

為替感応度(1円の為替変動インパクト)

	予想		修正予想	
	USD	EUR	USD	EUR
売上収益	18億円	6億円	21億円	6億円
営業利益	軽微	軽微	軽微	軽微

* この決算補足資料の開示時点において、金融商品取引法に基づく監査手続を実施中です。
 * 2014年度についても継続事業ベースで組替表示しております。(当期利益(親会社帰属)に非継続事業は含まれておりません。)
 * 特殊要因: 一過性かつ多額の営業利益変動要素、具体的には1件当たり10億円以上となる「固定資産売却」、「事業再編」、「減損」、「訴訟等」に関連する利益・損失を特殊要因としております。

2. グローバル製品売上収益

単位: 億円

	2014年度 第1四半期	2015年度 第1四半期				2015年度		
	実績	実績	(進行率)	対前年 増減額	増減率	予想 (5月公表)	修正予想 (7月公表)	対当初 予想差額
オルメサルタン 高血圧症治療剤	758	756	(26.7%)	-1	-0.2%	2,840	2,830	-10
オルメテック(日)	187	185	(23.4%)	-3	-1.4%	800	790	-10
レザルタス(日)	45	46	(24.3%)	1	+2.1%	190	190	0
ベニカー／ベニカーHCT(米)	189	198	(27.2%)	10	+5.1%	730	730	0
エイゾール(米)	41	58	(34.4%)	17	+42.2%	170	170	0
トライベンゾール(米)	27	31	(31.1%)	4	+16.3%	100	100	0
オルメテック／オルメテックプラス(欧)	111	89	(27.8%)	-22	-19.6%	320	320	0
セビカー(欧)	53	45	(29.8%)	-9	-16.5%	150	150	0
セビカーHCT(欧)	33	25	(27.3%)	-9	-26.6%	90	90	0
その他子会社/輸出等	71	79	(27.4%)	8	+11.9%	290	290	0
プラスグレル 抗血小板剤	58	78	-	20	+35.4%	非開示	非開示	-
共同販促収入(米)	42	52	-	10	+22.5%	非開示	非開示	-
共同販促収入他(欧)	12	11	-	-0	-3.9%	非開示	非開示	-
エフィエント(日)	2	12	(23.2%)	10	+554.0%	50	50	0
その他子会社/輸出等	2	3	-	1	+75.6%	非開示	非開示	-
エドキサバン 経口FXa阻害剤	1	18	(12.5%)	17	+1714.0%	90	147	57
リクシアナ(日)	1	21	(19.2%)	20	+1985.5%	50	110	60
サベイサ(米)	-	-3	-	-3	-	40	20	-20
リクシアナ(欧)	-	0	(0.8%)	0	-		17	17

3. ユニット別・製品別売上収益 (1)

単位: 億円

	2014年度 第1四半期 実績	2015年度 第1四半期				2015年度		
		実績	(進行率)	対前年 増減額	増減率	予想 (5月公表)	修正予想 (7月公表)	対当初 予想差額
国内医薬+ ワクチン	1,080	1,142	(23.4%)	62	+5.7%	4,880	4,880	0
オルメテック 高血圧症治療剤	187	185	(23.4%)	-3	-1.4%	800	790	-10
ネキシウム プロトンポンプ阻害剤	153	191	(25.8%)	38	+25.2%	740	740	0
メマリー アルツハイマー型認知症治療剤	79	102	(21.8%)	24	+30.2%	470	470	0
ロキソニン 消炎鎮痛剤	122	126	(28.6%)	3	+2.7%	440	440	0
クラビット 合成抗菌剤	69	46	(27.1%)	-23	-32.9%	210	170	-40
レザルタス 高血圧症治療剤	45	46	(24.3%)	1	+2.1%	190	190	0
アーチスト 高血圧症治療剤	48	41	(24.1%)	-7	-14.1%	170	170	0
オムニパーク 造影剤	42	42	(26.4%)	-0	-0.4%	160	160	0
メバロチン 高脂血症治療剤	42	36	(25.5%)	-6	-14.0%	140	140	0
ランマーク 抗RANKL抗体製剤	21	29	(22.2%)	8	+38.0%	130	130	0
イナビル 抗インフルエンザウイルス剤	3	0	(0.3%)	-2	-86.8%	120	120	0
ユリーフ 排尿障害治療剤	27	29	(26.0%)	1	+4.9%	110	110	0
プラリア 抗RANKL抗体製剤	13	26	(25.5%)	13	+102.2%	100	100	0
リクシアナ 経口FXa阻害剤	1	21	(19.2%)	20	+1985.5%	50	110	60
エフィエント 抗血小板剤	2	12	(23.2%)	10	+554.0%	50	50	0
テネリア 2型糖尿病治療剤	15	24	-	9	+59.2%	非開示	非開示	-
第一三共エスファ品	35	43	-	8	+23.0%	非開示	非開示	-
ワクチン事業	58	64	-	6	+10.1%	非開示	非開示	-
第一三共ヘルスケア	94	108	(22.5%)	14	+15.3%	480	480	0

3. ユニット別・製品別売上収益 (2)

単位: 億円

	2014年度 第1四半期	2015年度 第1四半期				2015年度		
	実績	実績	(進行率)	対前年 増減額	増減率	予想 (5月公表)	修正予想 (7月公表)	対当初 予想差額
第一三共 Inc. (米国)	416	480	(28.9%)	64	+15.4%	1,400	1,660	260
オルメサルタン 高血圧症治療剤	257	288	(28.5%)	31	+12.2%	1,010	1,010	0
ベニカー／ベニカーHCT	189	198	(27.2%)	10	+5.1%	730	730	0
エイゾール	41	58	(34.4%)	17	+42.2%	170	170	0
トライベンゾール	27	31	(31.1%)	4	+16.3%	100	100	0
ウエルコール 高コレステロール血症治療剤／ 2型糖尿病治療剤	113	135	(36.6%)	22	+19.9%	90	370	280
エフィエント 抗血小板剤	42	52	-	10	+22.5%	非開示	非開示	-
サベイサ 経口FXa阻害剤	-	-3	-	-3	-	40	20	-20
モバンティック オピオイド誘発性便秘薬	-	2	-	2	-	非開示	非開示	-
ルイトポルド (米国)	125	215	(28.3%)	91	+72.6%	720	760	40
ヴェノファー 貧血治療剤	72	91	(32.5%)	19	+26.3%	270	280	10
インジェクタファー 鉄欠乏性貧血治療剤	15	39	(22.9%)	24	+167.7%	150	170	20
第一三共ヨーロッパ GmbH	245	202	(26.9%)	-43	-17.6%	750	750	0
オルメサルタン 高血圧症治療剤	197	158	(27.7%)	-39	-20.0%	570	570	0
オルメテック／オルメテックプラス	111	89	(27.8%)	-22	-19.6%	320	320	0
セビカー	53	45	(29.8%)	-9	-16.5%	150	150	0
セビカーHCT	33	25	(27.3%)	-9	-26.6%	90	90	0
エフィエント 抗血小板剤	12	11	-	-0	-3.9%	非開示	非開示	-
リクシアナ 経口FXa阻害剤	-	0	(0.8%)	0	-		17	17
アジア／中南米 (ASCA)	151	214	(24.3%)	63	+41.6%	880	880	0
中国第一三共	54	79	-	25	+45.3%	非開示	非開示	-
台湾第一三共	12	14	-	2	+17.0%	非開示	非開示	-
韓国第一三共	27	24	-	-3	-12.3%	非開示	非開示	-
第一三共タイ	7	8	-	1	+14.8%	非開示	非開示	-
第一三共ブラジル	23	26	-	3	+14.2%	非開示	非開示	-
第一三共ベネズエラ	12	31	-	18	+148.0%	非開示	非開示	-

3. ユニット別・製品別売上収益 (3)

【参考】現地通貨ベース売上収益

単位: USD Mn

第一三共 Inc. (米国)

オルメサルタン 高血圧症治療剤

ベニカー／ベニカーHCT

エイゾール

トライベンゾール

ウェルコール 高コレステロール血症治療剤／
2型糖尿病治療剤

エフィエント 抗血小板剤

サベイサ 経口FXa阻害剤

モバンティック オピオイド誘発性便秘薬

単位: USD Mn

ルイトポルド (米国)

ヴェノファー 貧血治療剤

インジェクタファー 鉄欠乏性貧血治療剤

単位: EUR Mn

第一三共ヨーロッパ GmbH

オルメサルタン 高血圧症治療剤

オルメテック／オルメテックプラス

セビカー

セビカーHCT

エフィエント 抗血小板剤

リクシアナ 経口FXa阻害剤

2014年度
第1四半期

2015年度
第1四半期

2015年度

実績

実績

(進行率)

対前年
増減額 増減率

予想
(5月公表)

修正予想
(7月公表)

対当初
予想差額

	2014年度 第1四半期 実績	2015年度 第1四半期 実績	(進行率)	対前年 増減額	増減率	2015年度 予想 (5月公表)	2015年度 修正予想 (7月公表)	対当初 予想差額
第一三共 Inc. (米国)	407	396	(28.7%)	-12	-2.8%	1,167	1,379	213
オルメサルタン 高血圧症治療剤	251	237	(28.2%)	-14	-5.5%	842	842	0
ベニカー／ベニカーHCT	185	163	(26.9%)	-21	-11.5%	608	608	0
エイゾール	40	48	(34.0%)	8	+19.7%	142	142	0
トライベンゾール	26	26	(30.8%)	-1	-2.1%	83	83	0
ウェルコール 高コレステロール血症治療剤／ 2型糖尿病治療剤	111	112	(36.3%)	1	+0.9%	75	307	232
エフィエント 抗血小板剤	42	43	-	1	+3.1%	非開示	非開示	-
サベイサ 経口FXa阻害剤	-	-2	-	-2	-	33	17	-17
モバンティック オピオイド誘発性便秘薬	-	1	-	1	-	非開示	非開示	-
ルイトポルド (米国)	122	177	(28.1%)	55	+45.3%	600	632	32
ヴェノファー 貧血治療剤	70	75	(32.2%)	4	+6.3%	225	233	8
インジェクタファー 鉄欠乏性貧血治療剤	14	32	(22.7%)	18	+125.3%	125	141	16
第一三共ヨーロッパ GmbH	175	151	(26.1%)	-24	-14.0%	577	577	0
オルメサルタン 高血圧症治療剤	141	118	(26.9%)	-23	-16.4%	438	438	0
オルメテック／オルメテックプラス	79	66	(26.9%)	-13	-16.1%	246	246	0
セビカー	38	33	(28.8%)	-5	-12.9%	115	115	0
セビカーHCT	24	18	(26.4%)	-6	-23.3%	69	69	0
エフィエント 抗血小板剤	8	8	-	0	+0.3%	非開示	非開示	-
リクシアナ 経口FXa阻害剤	-	0	(0.7%)	0	-		13	13

4. 連結財政状態計算書

<資産>

(単位:億円)

	2015年3月末	2015年6月末	増減
資産			
流動資産			
現金及び現金同等物	1,894	2,384	490
営業債権及びその他の債権	2,415	2,464	48
その他の金融資産	1,865	4,687	2,822
棚卸資産	1,501	1,549	48
その他の流動資産	147	214	67
小計	7,822	11,298	3,476
売却目的で保有する資産	32	-	-32
流動資産合計	7,853	11,298	3,445
非流動資産			
有形固定資産	2,665	2,662	-3
のれん	714	725	11
無形資産	1,994	2,149	155
持分法で会計処理されている投資	13	11	-2
その他の金融資産	5,939	1,759	-4,181
繰延税金資産	453	474	21
その他の非流動資産	191	191	0
非流動資産合計	11,970	7,971	-3,999
資産合計	19,823	19,269	-554

サンファーマ株式売却等による増加

取得 +170、償却 △40、
為替 +26

サンファーマ株式売却 △4,243
(売却額 △3,785、評価差額 △458)

* 手元流動性(現預金+有価証券+投資有価証券他)	3,761	7,074	3,313
有利子負債	2,246	2,246	-0
ネットキャッシュ	1,515	4,828	3,313

<負債及び資本>

(単位:億円)

	2015年3月末	2015年6月末	増減
負債			
流動負債			
営業債務及びその他の債務	2,355	2,191	-164
社債及び借入金	200	200	-0
その他の金融負債	76	10	-65
未払法人所得税	78	77	-1
引当金	194	199	5
その他の流動負債	67	78	11
小計	2,971	2,756	-215
売却目的で保有する資産に直接関連する負債	4	-	-4
流動負債合計	2,975	2,756	-219
非流動負債			
社債及び借入金	2,010	2,010	0
その他の金融負債	83	82	-1
退職給付に係る負債	116	120	3
引当金	27	27	0
繰延税金負債	884	779	-104
その他の非流動負債	657	684	27
非流動負債合計	3,777	3,702	-75
負債合計	6,752	6,458	-295
資本			
親会社の所有者に帰属する持分			
資本金	500	500	0
資本剰余金	1,053	1,041	-12
自己株式	-142	-383	-241
その他の資本の構成要素	1,690	1,897	206
利益剰余金	9,940	9,723	-216
親会社の所有者に帰属する持分合計	13,041	12,778	-262
非支配持分			
非支配持分	30	33	3
資本合計	13,070	12,811	-259
負債及び資本合計	19,823	19,269	-554

取得 △241 (10百万株)

在外営業活動体の換算差額等

当期利益 +349、
配当金 △211、
包括利益からの振替 △354

5. 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:億円)

	2014年度 第1四半期	2015年度 第1四半期	増減
営業活動によるキャッシュ・フロー			
継続事業からの税引前利益	327	452	125
減価償却費及び償却費	100	106	6
債権債務の増減額	-94	-170	-77
その他	-110	-26	84
法人所得税の支払額	-47	-104	-58
非継続事業からの営業活動キャッシュ・フロー	-4	-	4
営業活動によるキャッシュ・フロー	173	257	85
投資活動によるキャッシュ・フロー			
短期運用資産の増減額	657	-2,772	-3,429
固定資産の取得・売却	-126	-269	-144
子会社の売却による収入	-	70	70
投資有価証券の増減額	-6	3,738	3,744
その他	-2	-32	-30
非継続事業からの投資活動キャッシュ・フロー	-15	-	15
投資活動によるキャッシュ・フロー	508	734	226
財務活動によるキャッシュ・フロー			
借入金の増減額	-	-0	-0
社債の償還による支出	-600	-	600
自己株式の取得による支出	-0	-241	-241
配当金の支払額	-211	-212	-0
その他	-2	-79	-77
非継続事業からの財務活動キャッシュ・フロー	-24	-	24
財務活動によるキャッシュ・フロー	-838	-532	306
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	-158	459	617
現金及び現金同等物の期首残高	1,831	1,894	63
現金及び現金同等物に係る換算差額	-16	31	47
現金及び現金同等物の期末残高	1,657	2,384	727
* フリーキャッシュフロー(営業CF+投資CF)	680	991	311

短期運用資産増加 △2,772

サンファーマ株式売却 +3,785

6. 要員数

	2014年度 第1四半期末 実績	2014年度末 実績	2015年度 第1四半期末 実績
連結	17,362	16,428	16,460
日本	9,290	8,543	8,619
北米	3,514	3,322	3,285
欧州	2,101	2,094	2,092
その他	2,457	2,469	2,464

7. 設備投資・減価償却費及び償却費

	2014年度 第1四半期 実績	2014年度 実績	2015年度 第1四半期 実績	2015年度 予想
設備投資(工事ベース)	52	363	58	303
減価償却費及び償却費	100	420	106	419
有形固定資産	62	270	65	-
無形資産	36	151	40	-

8.主要製品レファレンス

製品名	一般名 略称	薬効	発売年	オリジン	販売提携	販売形態
国内医薬						
オルメテック	オルメサルタン	高血圧症治療剤	2004年	第一三共		
ネキシウム	エソメプラゾール	プロトンポンプ阻害剤	2011年	アストラゼネカ	アストラゼネカ	共同販促(DS:売上)
メモリー	メマンチン	アルツハイマー型認知症治療剤	2011年	メルツ		
ロキソニン			1986年	第一三共		
ロキソニンパップ			2006年	リードケミカル		
ロキソニンテープ	ロキソプロフェン	消炎鎮痛剤	2008年	リードケミカル		
ロキソニンゲル			2010年	第一三共		
クラビット	レボフロキサシン	合成抗菌剤	1993年	第一三共		
レザルタス	オルメサルタン/アゼルニジピン	高血圧症治療剤	2010年	第一三共		
アーチスト	カルベジロール	高血圧症治療剤	1993年	ロシュ		
オムニパーク	イオヘキソール	造影剤	1987年	GEヘルスケア		
メバロチン	プラバスタチン	高脂血症治療剤	1989年	第一三共		
ランマーク	デノスマブ	抗RANKL抗体製剤	2012年	アムジェン		
イナビル	ラニナミビル	抗インフルエンザウイルス剤	2010年	第一三共		
ユリーフ	シロドシン	排尿障害治療剤	2006年	キッセイ薬品	キッセイ薬品	共同販売
プラリア	デノスマブ	抗RANKL抗体製剤	2013年	アムジェン		
リクシアナ	エドキサバン	経口FXa阻害剤	2011年	第一三共		
エフィエント	プラスグレル	抗血小板剤	2014年	第一三共 宇部興産		
テネリア	テネリグリブチン	2型糖尿病治療剤	2012年	田辺三菱	田辺三菱	共同販売
第一三共 Inc. (米国)						
オルメサルタン						
ベニカー	オルメサルタン		2002年			
ベニカーHCT	オルメサルタン/ヒドロクロロチアジド	高血圧症治療剤	2003年	第一三共		
エイゾール	オルメサルタン/アムロジピン		2007年			
トライベンゾール	オルメサルタン/アムロジピン/ヒドロクロロチアジド		2010年			
ウェルコール	コレセベラム	高コレステロール血症治療剤/ 2型糖尿病治療剤	2000年	ジェンザイム		
エフィエント	プラスグレル	抗血小板剤	2009年	第一三共 宇部興産	イーライリリー	共同販促(DS:コプロ収入)
サベイサ	エドキサバン	経口FXa阻害剤	2015年	第一三共		
モバンティック	ナロキセゴール	オピオイド誘発性便秘薬	2015年	ネクター アストラゼネカ	アストラゼネカ	共同販促(DS:コプロ収入)
ルイトボルド (米国)						
ヴェノファー	注射用シヨ糖鉄	貧血治療剤	2000年	バイフォー	フレゼニウス	共同販売
インジェクタファー	注射用カルボキシマルトース鉄	鉄欠乏性貧血治療剤	2013年	バイフォー		
第一三共ヨーロッパGmbH (欧州)						
オルメサルタン						
オルメテック	オルメサルタン		2002年			
オルメテックプラス	オルメサルタン/ヒドロクロロチアジド	高血圧症治療剤	2005年	第一三共	メナリーニ ファイザー ナイコメッド	共同販売
セビカー	オルメサルタン/アムロジピン		2009年			
セビカーHCT	オルメサルタン/アムロジピン/ヒドロクロロチアジド		2010年			
エフィエント	プラスグレル	抗血小板剤	2009年	第一三共 宇部興産	イーライリリー	共同販促(DS:コプロ収入)
リクシアナ	エドキサバン	経口FXa阻害剤	2015年	第一三共		

<9. 四半期別データ>

1. 連結損益計算書

単位:億円	2014年度 第1四半期	2014年度 第2四半期	2014年度 第3四半期	2014年度 第4四半期	2014年度 累計				2015年度 第1四半期	2015年度 第2四半期	2015年度 第3四半期	2015年度 第4四半期	2015年度 累計	
	実績	実績	実績	実績	対売上	実績	対前年 増減額	増減率	実績	実績	実績	実績	対売上	実績
売上収益	2,137	2,159	2,648	2,250	100.0%	9,194	202	+2.3%	2,384				100.0%	2,384
売上原価	646	662	901	1,022	35.1%	3,231	402	+14.2%	740				31.0%	740
(特殊要因除き)	646	662	879	672	31.1%	2,859	71	+2.6%	763				32.0%	763
(特殊要因)	-	-	22	350	4.0%	372	331	+813.2%	-24				-1.0%	-24
売上総利益	1,491	1,497	1,747	1,228	64.9%	5,963	-200	-3.2%	1,645				69.0%	1,645
販売費及び一般管理費	749	793	836	934	36.0%	3,312	85	+2.6%	716				30.0%	716
(特殊要因除き)	749	753	789	896	34.7%	3,186	-41	-1.3%	756				31.7%	756
(特殊要因)	-	40	47	38	1.4%	126	126	-53017.5%	-39				-1.6%	-39
研究開発費	414	435	508	550	20.7%	1,907	100	+5.5%	437				18.3%	437
(特殊要因除き)	414	435	464	549	20.3%	1,862	56	+3.1%	437				18.3%	437
(特殊要因)	-	-	44	0	0.5%	44	44	-	-				-	-
営業利益	328	269	403	-256	8.1%	744	-385	-34.1%	491				20.6%	491
(特殊要因を除く営業利益)	328	309	516	133	14.0%	1,286	116	+9.9%	429				18.0%	429
金融収益・費用	2	25	55	-18		64	58		-37					-37
持分法による投資損益	-3	-5	1	-2		-9	-3		-2					-2
税引前利益	327	289	458	-275	8.7%	799	-330	-29.2%	452				19.0%	452
法人税等	118	151	140	-46		364	-108	-22.9%	111					111
当期利益	209	138	318	-229	4.7%	436	-222	-33.8%	341				14.3%	341
当期利益(親会社帰属)	216	145	328	-225	5.1%	465	-223	-32.5%	349				14.7%	349
参考:税率	36.1%	52.3%	30.6%	16.7%		45.5%			24.6%					24.6%
参考:海外売上比率	45.2%	41.1%	39.7%	45.3%		42.7%			46.8%					46.8%
累計為替レート														
USD/円	102.16	103.05	106.88	109.94		109.94			121.37					121.37
EUR/円	140.06	138.91	140.31	138.78		138.78			134.16					134.16

<9. 四半期別データ>

2. グローバル製品売上収益

単位: 億円

	2014年度 第1四半期	2014年度 第2四半期	2014年度 第3四半期	2014年度 第4四半期	2014年度 累計			2015年度 第1四半期	2015年度 第2四半期	2015年度 第3四半期	2015年度 第4四半期	2015年度 累計
	実績	実績	実績	実績	実績	対前年 増減額	増減率	実績	実績	実績	実績	実績
オルメサルタン	758	665	776	737	2,935	-66	-2.2%	756				756
オルメテック(日)	187	191	206	179	763	-28	-3.5%	185				185
レザルタス(日)	45	45	50	43	184	-0	-0.3%	46				46
ベニカー/ベニカーHCT(米)	189	151	210	220	770	-89	-10.3%	198				198
エイゾール(米)	41	39	54	49	183	9	+4.9%	58				58
トライベンゾール(米)	27	25	33	28	113	23	+25.3%	31				31
オルメテック/オルメテックプラス(欧)	111	93	86	87	378	-68	-15.2%	89				89
セビカー(欧)	53	42	39	41	176	41	+30.2%	45				45
セビカーHCT(欧)	33	21	22	22	99	23	+29.9%	25				25
その他子会社/輸出等	71	58	74	67	270	23	+9.4%	79				79
プラスグレル	58	59	67	66	249	26	+11.7%	78				78
共同販促収入(米)	42	42	46	45	176	21	+13.7%	52				52
共同販促収入他(欧)	12	12	13	11	48	1	+1.7%	11				11
エフィエント(日)	2	1	2	2	7	7	-	12				12
その他子会社/輸出等	2	4	5	8	19	-3	-12.2%	3				3
エドキサバン	1	1	19	21	43	39	+967.0%	18				18
リクシアナ(日)	1	1	19	14	36	32	+792.8%	21				21
サベイサ(米)				7	7	7	-	-3				-3
リクシアナ(欧)					-	-	-	0				0

3. ユニット別・製品別売上収益 (1)

単位: 億円

	2014年度 第1四半期	2014年度 第2四半期	2014年度 第3四半期	2014年度 第4四半期	2014年度 累計			2015年度 第1四半期	2015年度 第2四半期	2015年度 第3四半期	2015年度 第4四半期	2015年度 累計
	実績	実績	実績	実績	実績	対前年 増減額	増減率	実績	実績	実績	実績	実績
国内医薬+ ワクチン	1,080	1,146	1,452	1,127	4,805	-55	-1.1%	1,142				1,142
オルメテック	187	191	206	179	763	-28	-3.5%	185				185
ネキシウム	153	168	237	136	693	151	+27.9%	191				191
メモリー	79	89	108	93	368	35	+10.5%	102				102
ロキソニン	122	132	133	109	495	-98	-16.5%	126				126
クラビット	69	73	88	49	278	-57	-16.9%	46				46
レザルタス	45	45	50	43	184	-0	-0.3%	46				46
アーチスト	48	47	47	40	181	-43	-19.1%	41				41
オムニパーク	42	44	47	39	172	-25	-12.5%	42				42
メバロチン	42	41	43	36	162	-53	-24.8%	36				36
ランマーク	21	26	29	26	102	21	+26.1%	29				29
イナビル	3	0	79	84	166	31	+23.4%	0				0
ユリーフ	27	29	31	28	115	1	+0.7%	29				29
プラリア	13	17	21	22	73	42	+131.8%	26				26
リクシアナ	1	1	19	14	36	32	+792.8%	21				21
エフィエント	2	1	2	2	7	7	-	12				12
テネリア	15	18	22	21	76	60	+390.5%	24				24
第一三共エスファ品	35	33	48	33	149	24	+19.4%	43				43
ワクチン事業	58	67	131	66	322	-53	-14.1%	64				64
第一三共ヘルスケア	94	133	143	108	478	-3	-0.5%	108				108

3. ユニット別・製品別売上収益 (2)

	2014年度 第1四半期	2014年度 第2四半期	2014年度 第3四半期	2014年度 第4四半期	2014年度 累計			2015年度 第1四半期	2015年度 第2四半期	2015年度 第3四半期	2015年度 第4四半期	2015年度 累計
	実績	実績	実績	実績	実績	対前年 増減額	増減率	実績	実績	実績	実績	実績
単位: 億円												
第一三共 Inc. (米国)	416	365	481	468	1,730	12	+0.7%	480				480
オルメサルタン	257	215	297	296	1,066	-57	-5.1%	288				288
ベニカー／ベニカーHCT	189	151	210	220	770	-89	-10.3%	198				198
エイゾール	41	39	54	49	183	9	+4.9%	58				58
トライベンゾール	27	25	33	28	113	23	+25.3%	31				31
ウエルコール	113	105	134	123	474	51	+12.1%	135				135
エフィエント	42	42	46	45	176	21	+13.7%	52				52
サベイサ				7	7	7	-	-3				-3
モバンティック					-	-	-	2				2
ルイトポルド (米国)	125	143	162	144	574	178	+44.8%	215				215
ヴェノファー	72	70	86	58	286	37	+14.9%	91				91
インジェクタファー	15	15	22	26	76	63	+483.4%	39				39
第一三共ヨーロッパ GmbH	245	200	201	189	835	-4	-0.5%	202				202
オルメサルタン	197	157	148	150	652	-4	-0.6%	158				158
オルメテック／オルメテックプラス	111	93	86	87	378	-68	-15.2%	89				89
セビカー	53	42	39	41	176	41	+30.2%	45				45
セビカーHCT	33	21	22	22	99	23	+29.9%	25				25
エフィエント	12	12	13	11	48	1	+1.7%	11				11
リクシアナ					-	-	-	0				0
アジア／中南米 (ASCA)	151	148	189	186	675	88	+14.9%	214				214
中国第一三共	54	61	73	85	274	61	+28.8%	79				79
台湾第一三共	12	11	12	13	49	4	+8.8%	14				14
韓国第一三共	27	17	20	25	89	-2	-2.0%	24				24
第一三共タイ	7	9	10	10	37	12	+47.1%	8				8
第一三共ブラジル	23	20	26	15	84	9	+12.0%	26				26
第一三共ベネズエラ	12	18	29	21	81	12	+17.6%	31				31

3. ユニット別・製品別売上収益 (3)

【参考】現地通貨ベース売上収益

	2014年度 第1四半期	2014年度 第2四半期	2014年度 第3四半期	2014年度 第4四半期	2014年度 累計			2015年度 第1四半期	2015年度 第2四半期	2015年度 第3四半期	2015年度 第4四半期	2015年度 累計
	実績	実績	実績	実績	実績	対前年 増減額	増減率	実績	実績	実績	実績	実績
単位: USD Mn												
第一三共 Inc. (米国)	407	351	423	393	1,574	-140	-8.2%	396				396
オルメサルタン	251	207	262	249	969	-151	-13.5%	237				237
ベニカー／ベニカーHCT	185	145	185	186	700	-156	-18.2%	163				163
エイゾール	40	38	48	41	166	-8	-4.4%	48				48
トライベンゾール	26	24	30	23	103	13	+14.3%	26				26
ウエルコール	111	101	117	102	431	9	+2.2%	112				112
エフィエント	42	41	40	37	160	6	+3.7%	43				43
サベイサ				6	6	6	-	-2				-2
モバンティック					-	-	-	1				1
単位: USD Mn												
ルイトポルド (米国)	122	137	142	120	522	127	+32.1%	177				177
ヴェノファー	70	68	75	47	260	12	+4.7%	75				75
インジェクタファー	14	14	19	22	69	56	+431.9%	32				32
単位: EUR Mn												
第一三共ヨーロッパ GmbH	175	146	140	141	602	-23	-3.6%	151				151
オルメサルタン	141	114	103	112	470	-19	-3.8%	118				118
オルメテック／オルメテックプラス	79	68	60	65	272	-59	-17.9%	66				66
セビカー	38	31	27	30	127	26	+26.1%	33				33
セビカーHCT	24	15	15	17	71	15	+25.8%	18				18
エフィエント	8	8	9	8	34	-1	-1.6%	8				8
リクシアナ					-	-	-	0				0

<10. ヒストリカルデータ>

1. グローバル製品売上収益

	2010年度	2011年度	2012年度	2013年度	2014年度
	実績	実績	実績	実績	実績
単位: 億円					
オルメサルタン	2,415	2,497	2,589	3,002	2,935
オルメテック(日)	823	809	783	791	763
レザルタス(日)	47	135	169	185	184
ベニカー/ベニカーHCT(米)	797	713	732	859	770
エイゾール(米)	133	120	148	174	183
トライベンゾール(米)	15	46	68	90	113
オルメテック/オルメテックプラス(欧)	367	366	326	445	378
セビカー(欧)	84	110	108	135	176
セビカーHCT(欧)	11	34	47	76	99
その他子会社/輸出等	139	165	207	247	270
プラスグレル	52	109	144	223	249
共同販促収入(米)	34	79	105	154	176
共同販促収入他(欧)	18	29	39	47	48
エフィエント(日)					7
その他子会社/輸出等				22	19
エドキサバン				4	43
リクシアナ(日)				4	36
サベイサ(米)					7
リクシアナ(欧)					

2. ユニット別・製品別売上収益 (1)

	2010年度	2011年度	2012年度	2013年度	2014年度
単位: 億円	実績	実績	実績	実績	実績
国内医薬+ ワクチン	4,160	4,098	4,425	4,860	4,805
オルメテック	823	809	783	791	763
ネキシウム		39	216	542	693
メモリー		98	238	333	368
ロキソニン	542	610	596	593	495
クラビット	324	363	359	335	278
レザルタス	47	135	169	185	184
アーチスト	237	245	224	224	181
オムニパーク	250	235	202	197	172
メパロチン	381	331	258	215	162
ランマーク			44	81	102
イナビル	66	107	111	134	166
ユリーフ	101	110	111	114	115
プラリア				32	73
リクシアナ		3	3	4	36
エフィエント					7
テネリア			13	15	76
第一三共エスファ品	46	99	111	125	149
ワクチン事業	178	212	391	375	322
第一三共ヘルスケア	448	459	471	481	478

2. ユニット別・製品別売上収益 (2)

	2010年度	2011年度	2012年度	2013年度	2014年度
単位: 億円	実績	実績	実績	実績	実績
第一三共 Inc. (米国)	1,305	1,271	1,423	1,718	1,730
オルメサルタン	945	879	949	1,123	1,066
ベニカー／ベニカーHCT	797	713	732	859	770
エイゾール	133	120	148	174	183
トライベンゾール	15	46	68	90	113
ウェルコール	285	269	331	423	474
エフィエント	34	79	105	154	176
サベイサ					7
モバンティック					
ルイトポルド (米国)	539	447	386	396	574
ヴェノファー	307	248	236	249	286
インジェクタファー				13	76
第一三共ヨーロッパ GmbH	664	702	644	839	835
オルメサルタン	462	510	480	656	652
オルメテック／オルメテックプラス	367	366	326	445	378
セビカー	84	110	108	135	176
セビカーHCT	11	34	47	76	99
エフィエント		29	39	47	48
リクシアナ					
アジア／中南米 (ASCA)	274	286	454	588	675
中国第一三共	108	97	164	212	274
台湾第一三共	34	31	33	45	49
韓国第一三共	40	46	53	91	89
第一三共タイ	12	12	14	25	37
第一三共ブラジル	52	55	66	75	84
第一三共ベネズエラ	29	42	67	69	81

2. ユニット別・製品別売上収益 (3)

【参考】現地通貨ベース売上収益

	2010年度	2011年度	2012年度	2013年度	2014年度
	実績	実績	実績	実績	実績
単位: USD Mn					
第一三共 Inc. (米国)	1,522	1,608	1,713	1,714	1,574
オルメサルタン	1,102	1,112	1,142	1,120	969
ベニカー／ベニカーHCT	930	901	881	857	700
エイゾール	155	152	179	174	166
トライベンゾール	17	58	82	90	103
ウエルコール	333	340	399	422	431
エフィエント	40	100	127	154	160
サベイサ					6
モバンティック					

単位: USD Mn

ルイトポルド (米国)	629	566	465	395	522
ヴェノファー	358	314	284	248	260
インジェクタファー				13	69

単位: EUR Mn

第一三共ヨーロッパ GmbH	587	644	601	624	602
オルメサルタン	408	468	448	488	470
オルメテック／オルメテックプラス	324	336	304	331	272
セビカー	74	101	100	100	127
セビカーHCT	10	31	44	57	71
エフィエント		27	36	35	34
リクシアナ					

11. 主要開発品目(イノベーター医薬品)*

2015年7月現在

*: 2015年度よりワクチンの開発品目も記載

◆ 上市・承認

一般名/製品名	薬効/作用機序	適応症	地域・ステータス	備考
エドキサバントシル酸塩水和物	FXa阻害剤	心房細動に伴う虚血性脳卒中及び全身性塞栓症の発症抑制(AF)	欧州	承認
		静脈血栓塞栓症(VTE)	欧州	承認
<p><概要> 1日1回投与の経口FXa阻害剤(抗凝固剤)。血管内で血液凝固に関与するFXa(活性化血液凝固第X因子)を選択的、可逆的かつ直接的に阻害。日本においては下肢整形外科手術患者における静脈血栓塞栓症の発症抑制の適応症で2011年7月上市。また、2014年9月にAF及びVTEの適応症が承認され、2014年12月追加剤型(60 mg錠)上市。米国及びスイスにおいてもAF/VTEの適応症にて、それぞれ、2015年2月及び5月に上市済み。</p>				
沈降精製百日せきジフテリア破傷風不活化ポリオ(ソークワクチン)混合ワクチン DPT-IPV ワクチン /スクエアキッズ		百日せき、ジフテリア、破傷風及び急性灰白髄炎の予防	日本	上市準備中 北里第一三共ワクチンが2014年7月に承認取得
<p><概要> 北里第一三共ワクチンの沈降精製百日せきジフテリア破傷風混合ワクチン(DPTワクチン)とサノフィパスツールの不活化ポリオワクチン(ソークワクチン)をプレフィルドシリンジに充填した製剤で、不活化ポリオワクチン(ソークワクチン)を含む日本で初めての4種混合ワクチン</p>				

下線: 2015年5月(2014年度4Q決算発表)以降の主な変更点

◆ 申請中

開発コード/一般名	薬効/作用機序	目標適応	地域	備考
エドキサバントシル酸塩水和物	FXa阻害剤	心房細動に伴う脳卒中及び全身性塞栓症の発症抑制(AF)	ASCA	ブラジル(14/6*)、台湾(14/7) 韓国(14/9)、タイ(15/7) 申請 *: 2014年6月を意味する、以下同様
		静脈血栓塞栓症(VTE)	ASCA	ブラジル(14/6)、台湾(14/7) 韓国(14/9)、タイ(15/7) 申請
<p><概要> 1日1回投与の経口FXa阻害剤(抗凝固剤)。血管内で血液凝固に関与するFXa(活性化血液凝固第X因子)を選択的、可逆的かつ直接的に阻害。</p>				
レボフロキサシン水和物	ニューキノロン系抗菌剤	感染症	日本	注射剤、効能追加 2014年11月申請
<p><概要> レボフロキサシンの注射剤。呼吸器感染症等の適応症で2011年1月上市。ライフサイクルマネジメントの一環として、呼吸器感染症に次いで多い尿路・外科・婦人科感染症について効能追加試験を実施。</p>				
VN-100	皮内投与型 季節性インフルエンザワクチン	季節性インフルエンザの予防	日本	ジャパンワクチンが2015年4月に申請
<p><概要> 第一三共、テルモ、ジャパンワクチン、北里第一三共ワクチンが共同で開発したプレフィルドシリンジ型の皮内用インフルエンザHAワクチン。本ワクチンの皮内投与デバイスは、従来困難だった皮内注射を簡便かつ確実に実施できることをコンセプトにテルモが開発したもので、皮下組織の末梢血管及び神経に対するリスクを低減できるよう工夫しており、針に対する抵抗感など負担軽減も期待されている。</p>				

下線: 2015年5月(2014年度4Q決算発表)以降の主な変更点

◆ 臨床試験中 (フェーズ1-3)

一般名 / 開発コード	薬効/作用機序	目標適応	地域・開発ステージ	承認・上市予定 (FY)(原則 P3)	備考
プラスグレル塩酸塩	抗血小板剤	虚血性脳血管障害	日 P3	2017	効能追加
		鎌状赤血球症	米 P3	2016	効能追加、承認上市予定を2017年度⇒2016年度に変更
デノスマブ(遺伝子組換え)	抗RANKL抗体	乳癌術後補助療法	日 P3	2017	効能追加
		関節リウマチ	日 P3	2017	効能追加
Tivantinib	MET阻害剤	肝細胞癌	米欧 P3	2018	
ニモツズマブ	抗EGFR抗体	胃癌	日 P3	2019以降	
		食道癌	日 P1	-	
ベムラフェニブ	BRAF阻害剤	メラノーマ術後補助療法	米欧 P3	-	効能追加 導出先Rocheが試験を実施、2016年申請予定
Quizartinib	FLT3-ITD阻害剤	急性骨髄性白血病	米欧 P3	2018	
PLX3397	FMS/KIT/FLT3-ITD阻害剤	腱鞘巨細胞腫	米欧 P3	2019	色素性絨毛結節性滑膜炎を含む
		膠芽細胞腫	米 P2	-	
		メラノーマ	米 P2	-	
		メラノーマ、固形癌	米 P1/2	-	pembrolizumabとの併用試験、Merckと共同で開発
Mirogabalin	α2δリガンド	線維筋痛症	米欧 P3	2019	
		糖尿病性末梢神経障害性疼痛	日垂 P3	2018	
		帯状疱疹後神経痛	日垂 P3	2018	
ヒドロモルフォン	μオピオイド受容体作動薬	癌性疼痛	日 P3	2017	
CHS-0214	TNF α 阻害剤	関節リウマチ	日 P3	2017	エタネルセプトバイオ後続品
CL-108	制吐剤配合μオピオイド受容体作動薬	急性鎮痛	米 P3	2016	Charleston Lab社から導入・共同開発
VN-101	細胞培養新型インフルエンザ(H5N1)ワクチン	新型インフルエンザ感染予防	日 P3	2016	小児用量の最適化 厚生労働省公募事業
VN-0105	DPT-IPV/Hibワクチン	百日せき、ジフテリア、破傷風、急性灰白髄炎及びHib感染予防	日 P3	-	サノフィ、北里第一三共ワクチンとの共同開発
CS-3150	MR拮抗薬	高血圧症	日 P2b	-	
		糖尿病性腎症	日 P2b	-	
DS-8500	GPR119作動薬	糖尿病	日 P2	-	
Patritumab	抗HER3抗体	非小細胞肺癌	米欧 P2	-	
		非小細胞肺癌	日 P1	-	
		乳癌	米 P2	-	
		乳癌	日 P1	-	
		頭頸部癌	欧 P1	-	
SUN13837	bFGF様細胞分化誘導剤	脊髄損傷	米欧 P2	-	
GE-145	X線造影剤	血管撮影	日 P2	-	
ラニナミビル	ノイラミニダーゼ阻害剤	インフルエンザ	米欧 P2	-	ビオタと導出活動中
DS-1040	TAF1a阻害剤	急性期虚血性脳血管障害	- P1	-	
DS-8312	高TG血症治療剤	高トリグリセライド(TG)血症	- P1	-	
U3-1565	抗HB-EGF抗体	固形癌	米日 P1	-	

下線: 2015年5月(2014年度4Q決算発表)以降の主な変更点

◆ 臨床試験中(フェーズ1-3)

一般名 / 開発コード	薬効/作用機序	目標適応	開発ステージ		備考
DS-3032	MDM2阻害剤	固形癌、リンパ腫	米日	P1	-
		血液癌	米	P1	-
PLX7486	FMS/TRK阻害剤	固形癌	米	P1	-
DS-8895	抗EPHA2抗体	固形癌	日	P1	-
DS-8273	抗DR5抗体	固形癌	米	P1	-
PLX8394	BRAF阻害剤	固形癌、白血病	米	P1	-
DS-6051	NTRK/ROS1阻害剤	固形癌	米	P1	-
DS-5573	抗B7-H3抗体	固形癌	日	P1	-
PLX9486	KIT阻害剤	固形癌	米	P1	-
DS-1093	HIF-PH阻害剤	腎性貧血	-	P1	-
DS-3801	GPR38 アゴニスト	慢性便秘	-	P1	-
DS-1971	鎮痛剤	慢性疼痛	-	P1	-
DS-1501	抗Siglec-15抗体	骨粗鬆症	-	P1	-

下線: 2015年5月(2014年度4Q決算発表)以降の主な変更点

◆ ステージアップ品目(2015年5月(2014年度4Q決算発表)以降の主な変更点)

一般名 / 開発コード	薬効/作用機序	適応症・目標適応	変更後開発ステージ		備考
エドキサバントシル酸塩水和物	FXa阻害剤	心房細動に伴う脳卒中及び全身性塞栓症の発症抑制(AF)	欧州	承認	
			タイ	申請中	
		静脈血栓塞栓症(VTE)	欧州	承認	
			タイ	申請中	
PLX3397	FMS/KIT/FLT3-ITD阻害剤	メラノーマ、固形癌	米	P1/2	pembrolizumabとの併用試験、Merckと共同で開発
DS-3032	MDM2阻害剤	血液癌	米	P1	

◆ 開発中止品目(2015年5月(2014年度4Q決算発表)以降の主な変更点)

一般名 / 開発コード	薬効/作用機序	目標適応	中止時開発ステージ	
PLX3397	FMS/KIT/FLT3-ITD阻害剤	急性骨髄性白血病	米	P2
<中止理由> がん領域のRD戦略見直しにより中止を決定				
DS-7423	PI3K/mTOR 阻害剤	固形癌	米日	P1
<中止理由> 所期の目的を達成しなかった為中止を決定				
DS-3078	mTOR阻害剤	固形癌、リンパ腫	米欧	P1
<中止理由> 所期の目的を達成しなかった為中止を決定				

◆ 主要開発品目パイプライン表(自社開発プロジェクト)

2015年7月現在

領域	フェーズ1	フェーズ2	フェーズ3	承認申請中
循環代謝	<p>DS-1040 (急性期虚血性脳血管障害/TAFla阻害剤)</p> <p>DS-8312 (高TG血症)</p>	<p>CS-3150 (日) (高血圧症/MR拮抗薬)</p> <p>CS-3150 (日) (糖尿病性腎症/MR拮抗薬)</p> <p>DS-8500 (日) (糖尿病/GPR119作動薬)</p>	<p>プラスグレル (日) (CS-747/虚血性脳血管障害/抗血小板剤)</p> <p>プラスグレル (米) (CS-747/鎌状赤血球/抗血小板剤)</p>	<p>エドキサパン (欧州) (DU-176b/AF/経口FXa阻害剤)</p> <p>エドキサパン (ASCA) (DU-176b/AF/経口FXa阻害剤)</p> <p>エドキサパン (欧州) (DU-176b/VTE/経口FXa阻害剤)</p> <p>エドキサパン (ASCA) (DU-176b/VTE/経口FXa阻害剤)</p>
癌	<p>U3-1565 (米/日) (抗HB-EGF抗体)</p> <p>DS-7423 (米/日) (PI3K/mTOR阻害剤)</p> <p>DS-3078 (米/欧) (mTOR阻害剤)</p> <p>DS-3032 (米/日) (MDM2阻害剤)</p> <p>PLX7486 (米) (FMS/TRK阻害剤)</p> <p>DS-8895 (日) (抗EPHA2抗体)</p> <p>DS-8273 (米) (抗DR5抗体)</p> <p>PLX8394 (米) (BRAF阻害剤)</p> <p>DS-6051 (米) (NTRK/ROS1阻害剤)</p> <p>DS-5573 (日) (抗B7-H3抗体)</p> <p>PLX9486 (米) (KIT阻害剤)</p>	<p>Patritumab (米/欧) (U3-1287/抗HER3抗体)</p> <p>ペムラフェニブ (米/欧)* (PLX4032/BRAF阻害剤)</p> <p>PLX3397 (米) (FMS/KIT/FLT3-ITD阻害剤)</p>	<p>Tivantinib (米/欧) (ARQ 197/肝細胞癌/MET阻害剤)</p> <p>デノスマブ (日) (AMG 162/乳癌術後補助療法/抗RANKL抗体)</p> <p>ニモツズマブ (日) (DE-766/胃癌/抗EGFR抗体)</p> <p>ペムラフェニブ (米/欧) (PLX4032/メラノーマ術後補助療法/BRAF阻害剤)</p> <p>Quizartinib (米/欧) (AC220/急性骨髄性白血病/FLT3-ITD阻害剤)</p> <p>PLX3397 (米/欧) (髄鞘巨細胞腫/FMS/KIT/FLT3-ITD阻害剤)</p>	
その他	<p>DS-1093 (腎性貧血/HIF-PH阻害剤)</p> <p>DS-3801 (慢性便秘/GPR38 アゴニスト)</p> <p>DS-1971 (慢性疼痛)</p> <p>DS-1501 (骨粗鬆症/抗Siglec-15抗体)</p>	<p>SUN13837 (米/欧) (脊髄損傷/bFGF様細胞分化誘導剤)</p> <p>ラニナミビル (米/欧) (CS-8958/抗インフルエンザ/ピオタと導出活動中)</p> <p>Ioforninol (日) (GE-145/X線造影剤/血管撮影)</p>	<p>Mirogabalin (米/欧) (DS-5565 / 線維筋痛症 / $\alpha 2 \delta$ リガンド)</p> <p>Mirogabalin (日/亜) (DS-5565 / 糖尿病性末梢神経障害性疼痛 / $\alpha 2 \delta$ リガンド)</p> <p>Mirogabalin (日/亜) (DS-5565 / 帯状疱疹後神経痛 / $\alpha 2 \delta$ リガンド)</p> <p>デノスマブ (日) (AMG 162/関節リウマチ/抗RANKL抗体)</p> <p>ヒドロモルフォン (日) (DS-7113/癌性疼痛/μオピオイド受容体作動薬)</p> <p>CHS-0214 (日) (エタネルセプトハイオ後続/関節リウマチ/TNF α 阻害剤)</p> <p>CL-108 (米) (急性疼痛/制吐剤配合 μオピオイド受容体作動薬)</p> <p>VN-101 (日) (新型インフルエンザ*感染症/細胞培養インフルエンザ(H5N1)ワクチン)</p> <p>VN-0105 (日) (DPT-IPV/Hib /5種混合ワクチン)</p>	<p>レボフロキサシン (日) (DR-3355 / 感染症 / ニューキノロン系抗菌剤)</p> <p>皮内用インフルエンザHAワクチン (日) (VN-100 / インフルエンザ感染症)</p>

*: パイプライン掲載クライテリアの見直しにより削除

循環代謝

【原則P2以降の開発品を掲載しております】

一般名	開発コード	剤形	薬効/作用機序	目標適応	オリジン	製品名
エドキサバン トシル酸塩水和物	DU-176b	経口	FXa阻害剤	- 心房細動に伴う脳卒中及び全身性塞栓症の予防(AF) - 静脈血栓塞栓症(VTE)	第一三共	リクシアナ(日) LIXIANA(欧) SAVAYSA(米)
<p><概要> 1日1回投与の経口FXa阻害剤(抗凝固剤)。血管内で血液凝固に関与するFXa(活性化血液凝固第X因子)を選択的、可逆的かつ直接的に阻害。日本においては「下肢整形外科手術患者における静脈血栓塞栓症の発症抑制」の適応症で2011年7月上市。</p> <ul style="list-style-type: none"> 急性症候性深部静脈血栓/肺塞栓症患者を対象としたHokusai-VTE試験(VTE)の試験結果は、2013年9月欧州心臓病学会(ESC)で発表。所期の目的を達成。 心房細動患者を対象としたENAGAGE AF-TIMI 48試験(AF)は、2013年11月米国心臓協会(AHA)で発表。所期の目的を達成。 AF/VTE領域共に、日米スイスで上市(日:2014年9月(60 mg錠は12月)、米:2015年2月、スイス:2015年5月)。 						

一般名	開発コード	剤形	薬効/作用機序	目標適応	オリジン	製品名
プラスグレル塩酸塩	CS-747	経口	抗血小板剤	- 虚血性脳血管障害 - 鎌状赤血球症	第一三共 宇部興産	エフィエント(日) Effient(米, 亜) Efiect(欧)
<p><概要> 経口抗血小板剤。血小板の凝集を抑制することにより、動脈の狭窄・閉塞を抑制。2009年に欧米で「PCIを施行した急性冠症候群患者のアテローム血栓性イベント抑制」の適応症で承認されてから、世界70ヶ国以上で承認取得。</p> <ul style="list-style-type: none"> 米国、欧州はイーライリリーとの共同開発。日本は、自社開発。 日本は、2014年3月にPCIを伴う虚血性心疾患領域で承認取得し、5月より発売開始。 米国において小児鎌状赤血球患者を対象とした第3相試験を実施中。 日本で虚血性脳血管障害患者を対象とした第3相試験を実施中。 						

一般名	開発コード	剤形	薬効/作用機序	目標適応	オリジン	製品名
-	CS-3150	経口	MR拮抗薬	- 高血圧症 - 糖尿病性腎症	Exelixis	未定
<p><概要> 腎臓でのナトリウム再吸収を促進するアルドステロンの受容体(Mineralocorticoid Receptor)に作用し、アルドステロンの結合を阻害することで降圧作用及び臓器保護作用を示すことを期待。</p> <ul style="list-style-type: none"> 本態性高血圧症患者を対象とした国内第2相試験が終了。 アルブミン尿を有する糖尿病患者における国内第2相試験が終了。2015年1月、高血圧症及び糖尿病性腎症のPh.2b開始。 						

一般名	開発コード	剤形	薬効/作用機序	目標適応	オリジン	製品名
-	DS-8500	経口	GPR119 作動薬	- 糖尿病	第一三共	未定
<p><概要> 小腸、膵臓に存在するGPR119受容体に作用してインスリンの分泌を促し血糖値を低下させる。</p>						

癌

一般名	開発コード	剤形	薬効/作用機序	目標適応	オリジン	製品名
Tivantinib	ARQ 197	経口	MET阻害剤	- 肝細胞癌	ArQule	未定
<p><概要> 細胞増殖、アポトーシス誘導、血管新生、浸潤など様々な細胞内シグナル伝達に関する肝細胞増殖因子HGF (hepatocyte growth factor) の受容体であるMETを阻害する分子標的薬。</p> <p>・2013年1月よりMET高発現の肝細胞癌患者を対象とフェーズ3試験を開始。</p>						

一般名	開発コード	剤形	薬効/作用機序	目標適応	オリジン	製品名
ニモズマブ	DE-766	注射	抗EGFR抗体	- 胃癌 - 食道癌	InnoCIMAb	未定
<p><概要> 細胞の成長因子(上皮細胞成長因子)の受容体の一つであるEGFR(Epidermal Growth Factor Receptor)を特異的に結合するヒト化モノクローナル抗体。癌細胞の細胞分裂等を抑制。他のEGFR抗体と比べて、皮疹が少ない安全性プロファイルを示すことを期待。</p> <p>・胃癌を対象とした国内第3相試験を2013年4月から開始。</p>						

一般名	開発コード	剤形	薬効/作用機序	目標適応	オリジン	製品名
Quizartinib	AC220	経口	FLT3-ITD阻害剤	- 急性骨髄性白血病	第一三共 (Amit)	未定
<p><概要> 受容体型チロシンキナーゼであるFLT3に対するキナーゼ阻害剤。FLT3-ITD変異が生じることによって癌化した急性骨髄性白血病に対して治療効果を示すことが期待される。</p>						

一般名	開発コード	剤形	薬効/作用機序	目標適応	オリジン	製品名
Patritumab	U3-1287	注射	抗HER3抗体	- 非小細胞肺癌 - 乳癌 - 頭頸部癌	第一三共 (U377-マ)	未定
<p><概要> 細胞の成長因子(上皮細胞成長因子)のファミリー受容体の一つであるHER3と特異的に結合する完全ヒト型モノクローナル抗体。HER3のヘテロダイマーの相手となるHER2あるいはEGFRからのシグナル伝達を抑制することにより、癌細胞の細胞分裂等を抑制。</p>						

一般名	開発コード	剤形	薬効/作用機序	目標適応	オリジン	製品名
ベムラフェニブ	PLX4032	経口	BRAF阻害剤	- メラノーマ術後補助療法	第一三共 (Plexikon)	Zelboraf
<p><概要> BRAF遺伝子に変異がある癌をターゲットとした分子標的薬。2011年以降、欧米等で切除不能または転移性のメラノーマ治療剤として発売。なお、MEK阻害剤cobimetinibとの併用について、欧州と米国で、導出先のRocheが承認申請済み。さらに抗PD-L1抗体atezolizumabとの併用、cobimetinibとatezolizumabとの3剤併用に関して、Rocheがフェーズ1試験を実施中。</p>						

一般名	開発コード	剤形	薬効/作用機序	目標適応	オリジン	製品名
-	PLX3397	経口	FMS/KIT/FLT3-ITD阻害剤	- 腱鞘巨細胞腫 - 膠芽細胞腫 - メラノーマ	第一三共 (Plexikon)	未定
<p><概要> FMS、Kit及びFlt3-ITDを特異的に阻害する分子標的薬。癌細胞の増殖阻害、転移拡大抑制効果等を期待。</p>						

その他

一般名	開発コード	剤形	薬効/作用機序	目標適応	オリジン	製品名
沈降精製百日せきジフテリア破傷風不活性化ポリオ(ソークワクチン)混合ワクチン	DD-687	注射	DPT-IPVワクチン	- 百日せき、ジフテリア、破傷風及び急性灰白髄炎の予防	第一三共(KDSV)サノフィバストール	スクエアキッズ皮下注シリンジ
<p><概要> 北里第一三共ワクチンの沈降精製百日せきジフテリア破傷風混合ワクチン(DPTワクチン)とサノフィバストールの不活化ポリオワクチン(ソークワクチン)をプレフィルドシリンジに充填した製剤で、不活化ポリオワクチン(ソークワクチン)を含む日本で初めての4種混合ワクチン</p> <p>・2014年7月に承認取得済</p>						

一般名	開発コード	剤形	薬効/作用機序	目標適応	オリジン	製品名
皮内用インフルエンザHAワクチン	VN-100	注射(プレフィルドシリンジ)	皮内投与型季節性インフルエンザワクチン	- 季節性インフルエンザ感染予防	第一三共(KDSV)テルモ	未定
<p><概要> 第一三共、テルモ、ジャパンワクチン、北里第一三共ワクチンが共同で開発したプレフィルドシリンジ型の皮内用インフルエンザHAワクチン。本ワクチンの皮内投与デバイスは、従来困難だった皮内注射を簡便かつ確実に実施できることをコンセプトにテルモが開発したもので、皮下組織の末梢血管及び神経に対するリスクを低減できるよう工夫しており、針に対する抵抗感など負担軽減も期待されている。</p> <p>・ジャパンワクチンが2015年4月申請</p>						

一般名	開発コード	剤形	薬効/作用機序	目標適応	オリジン	製品名
デノスマブ(遺伝子組換え)	AMG 162	注射	抗RANKL抗体	- 乳癌術後補助療法 - 関節リウマチ	アムジェン	癌領域 ランマーク(日) 骨疾患領域 ブラリア(日)
<p><概要> 骨吸収の鍵となるメディエーターであるRANKリガンドに特異的に結合する完全ヒト型モノクローナル抗体。RANKリガンド活性を中和することで骨吸収が抑制される。「多発性骨髄腫による骨病変及び固形癌骨転移による骨病変」の適応症で2012年4月上市。「骨粗鬆症」の適応症で2013年6月上市。「骨巨細胞腫」の適応症で2014年5月上市。</p> <p>・2007年7月アムジェンより導入し、日本国内での開発権取得。 ・乳癌術後補助療法、関節リウマチに対して、第3相試験実施中。</p>						

一般名	開発コード	剤形	薬効/作用機序	目標適応	オリジン	製品名
レボフロキサシン水和物	DR-3355	注射	ニューキノロン系抗菌剤	- 感染症	第一三共	クラビット(日) Levaquin(US) Tavanic(EU)
<p><概要> レボフロキサシンの注射剤。呼吸器感染症等の適応症で2011年1月上市。ライフサイクルマネジメントの一環として、呼吸器感染症に次いで多い尿路・外科・婦人科感染症について効能追加試験を実施。</p> <p>・第3相の尿路感染症を対象とした比較試験と4つの一般試験が終了。2014年11月に申請済。</p>						

一般名	開発コード	剤形	薬効/作用機序	目標適応	オリジン	製品名
-	CHS-0214	注射	TNF α 阻害剤	- 関節リウマチ	Coherus	未定
<p><概要> エタネルセプトのバイオ後続品</p> <p>・関節リウマチ患者を対象としたフェーズ3試験を2014年8月開始。</p>						

一般名	開発コード	剤形	薬効/作用機序	目標適応	オリジン	製品名
-	CL-108	経口	制吐剤配合 μ オピオイド受容体作動薬	- 急性疼痛	Charleston Lab	未定
<p><概要> ヒドロコドン、アセトアミノフェン、プロメタジンの配合錠。オピオイド誘発性悪心・嘔吐の低減が期待される。</p> <p>・Charleston Laboratoriesと共同でフェーズ3試験実施中</p>						

一般名	開発コード	剤形	薬効/作用機序	目標適応	オリジン	製品名
Mirogabalin	DS-5565	経口	α2δリガンド	- 線維筋痛症 - 糖尿病性末梢神経障害性疼痛 - 帯状疱疹後神経痛	第一三共	未定

<概要>

神経終末において疼痛にかかわる神経伝達物質の放出を抑制。有効性、安全性のバランスにおいて優れたプロファイルが期待。

- ・糖尿病性末梢神経障害性疼痛患者に対するPhase2試験を完了した。
- ・日亜でそれぞれ糖尿病性末梢神経障害性疼痛および帯状疱疹後神経痛を対象とした第3相試験を実施中。
- ・欧米で線維筋痛症を対象とした第3相試験を実施中。

一般名	開発コード	剤形	薬効/作用機序	目標適応	オリジン	製品名
ヒドロモルフォン	DS-7113	経口・注射	μオピオイド受容体作動薬	- 癌性疼痛	-	未定

<概要>

「医療上の必要性の高い未承認薬・適応外薬検討会議」で未承認薬に指定されているあへん系麻薬性鎮痛剤。海外において80年以上使用されており、WHO(世界保健機関)の癌性疼痛治療のためのガイドライン等において疼痛管理の標準薬として指定。

- ・即放錠の第2相試験、第3相試験は終了、徐放錠の第3相試験、注射剤の第2/3相試験を実施中。

一般名	開発コード	剤形	薬効/作用機序	目標適応	オリジン	製品名
-	VN-101	注射	細胞培養新型インフルエンザ(H5N1)ワクチン	- 新型インフルエンザ(H5N1)感染予防	第一三共(KDSV)	未定

<概要>

2014年3月に承認を得ている細胞培養新型インフルエンザ(H5N1)ワクチンの小児を対象とした最適用量の設定試験

- ・2014年7月より第3相試験を実施中

一般名	開発コード	剤形	薬効/作用機序	目標適応	オリジン	製品名
-	VN-0105	注射	DPT-IPV/Hibワクチン	- 百日せき、ジフテリア、破傷風、急性灰白髄炎及びヘモフィルスインフルエンザ菌b型感染の予防	第一三共(KDSV) サノフィパスツール	未定

<概要>

すでに日本国内で承認取得している沈降精製百日せきジフテリア破傷風不活性化ポリオ(ソークワクチン)混合ワクチンと上市しているヒブワクチンを混合して使用する国内初の5種混合ワクチン(DPT-IPV/Hib)

- ・2014年10月より第3相試験を実施中

一般名	開発コード	剤形	薬効/作用機序	目標適応	オリジン	製品名
-	SUN13837	注射	bFGF様細胞分化誘導剤	- 脊髄損傷治療	第一三共(アセオファーマ)	未定

<概要>

細胞分化作用により自己再生能力(神経細胞保護、神経軸索伸長、神経細胞分化誘導、血管新生)を亢進させ、脊髄損傷による知覚・運動機能障害の改善を期待。

一般名	開発コード	剤形	薬効/作用機序	目標適応	オリジン	製品名
Ioforninol	GE-145	注射	X線造影剤	- 血管撮影	GEヘルスケア	未定

<概要>

ダイマー型X線造影剤。熱感・疼痛の低減を期待。